

# 株式会社石山商店 環境行動計画

平成 24 年 11 月 15 日

## 環境取組方針

株式会社石山商店は、地球環境に立ち限りある資源を未来に活かすために古紙リサイクルを主事業とする創業百年企業であります。

当社は事業活動を進めていく中で、環境保全が社会的責務であることを認識し、「Think globally, act locally」を合い言葉に、地球環境との調和・地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 業務部門、事務部門における廃棄物排出量の抑制・リサイクルの推進
- ③ グリーン購入の推進
- ④ 環境教育の実施

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

制定日：平成 24 年 11 月 15 日

株式会社石山商店

代表取締役社長 穴田 竜一郎

## ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標－1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、2011年度を基準として2013年度までに2%削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"><li>① 既存の照明器具を順次、LED照明に交換する</li><li>② 未使用エリアの消灯および昼休みの減灯を徹底する</li><li>③ エアコンのフィルターを月1回以上清掃する</li><li>④ 納品書類の使用時間と枚数を短縮する</li><li>⑤ 冷房効率を高めるために、遮熱フィルムや日よけを多用する</li><li>⑥ 工場内の作業効率を上げ、待機電力の節電に努める</li><li>⑦ アイドリングストップを徹底する</li><li>⑧ 車両の点検・整備を定期的に行う</li><li>⑨ エコドライブを推進し勉強会を開く</li></ul>

目標－2	資源ゴミの分別を徹底しリサイクルの推進を図る
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"><li>① 排出する一般廃棄物の量を定期的に記録し社員に公表することによりゴミ減量の意識を持ってもらう</li><li>② シュレッダーの使用は機密書類に限定しリサイクル率を高める</li><li>③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する等、事務用品は出来る限り長期間使用する</li><li>④ 事務所内での廃棄物の分別を徹底しリサイクル率を高める</li><li>⑤ 工場内の廃棄物置き場を見直し分別を徹底する</li></ul>

目標－3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、2011年度を基準として2013年度までに10%削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 不要なコピーはしない</li> <li>② 両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める</li> <li>③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する</li> <li>④ 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する</li> </ul>

目標－4	グリーン購入を推進し、社員への環境教育を実施することにより環境保全意識を高め地域社会との融和を図る
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① エコマーク製品やグリーンマーク製品を優先的に購入する</li> <li>② 石川県エコリサイクル認定製品を優先的に購入する</li> <li>③ エコマーク・クリーンマーク製品の購入リストを作成する</li> <li>④ 社員への環境教育を定期的に実施する</li> <li>⑤ 毎週、会社敷地周辺の清掃を行う</li> <li>⑥ 環境関連の研修会等に進んで参加する</li> <li>⑦ 行政、学校、団体などからの環境保全に関する要請に対して協力する</li> </ul>

### ■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。